

# 研究協力のおお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

地域連携を行った小児外科症例の検討	小児外科医に求められる虐待対応の考察
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2015年4月1日から2024年10月31日までに昭和大学病院で小児外科医が診療を行い、虐待が疑われ地域連携を行った患者さん。	
<b>2. 研究目的・方法</b> 虐待は、児の成長発達や精神発達に影響を及ぼし、場合によっては生命の危機的状況を招く可能性があります。昭和大学病院では、自施設で作成した児童虐待対応マニュアル、虐待スクリーニングシートをもとに虐待の予防および早期発見に努めています。また、医療の細分化により小児を診療する科も多岐にわたるようになりました。そのため児童虐待に対する知識、対応は診療科を問わず必要不可欠です。診療科によって専門とする病態や疾患は存在し、専門分野の特性を活かした虐待対応も存在すると考えました。今回、過去に小児外科医が診療を行い、児童虐待を疑い地域連携を行った患者さんの情報をもとに、児童虐待対応の中で小児外科医の特性を生かすにはどのような知識や技術が必要なのか模索することを目的としました。	
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年8月31日まで。	
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 受診時年齢、性別、基礎疾患、治療を要した疾患、虐待の内容(傷病、受傷機転、虐待者、受診までの経過)、地域行政機関の報告先(子ども家庭支援センター、児童相談所)、医療者カンファレンスおよび地域行政機関とのカンファレンスで決定した対応内容、転帰。	
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません。	
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 研究機関名 昭和大学病院 小児外科 氏名 中山 智理	

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 小児外科

氏名：中山 智理

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8789